

「燃油高騰対策」 省燃油操業実証事業の動き

5年前の約3倍に達した燃油高騰により、資材も含めた漁業経費が増大し、漁業者が廃業や休業に追い込まれている危機的状況を打開するため、7月15日に漁業経営危機突破全国漁民大会と初となる全国一斉休漁が実施された。このことを受け、7月末には国の新たな施策として、燃油高騰水産業界緊急対策（745億円）の4つの支援策が講じられた。その支援策の目玉となる事業は、燃油費増額分に着目した「省燃油操業実証事業」で、これは、漁業者グループが、操業の合理化によって平成19年の燃油消費量と比較し、10%以上削減する実証事業に取り組む場合に、燃油費の増額分（平成19年12月末を基準）の最大9割を国が負担するというものであり、予算額は80億円とされた。しかし、需要が多く見込まれることから、補正予算により、新たに550億円が追加され総額630億円に事業が拡大された。

この実証事業について、本県では16漁協（23グループ）から申請があり、事業費総額は1,708,668,355円という取組状況となっている。

しかし、現在燃油価格が急激に下落したことにより、基準となる昨年12月末の単価を下回ってきており、事業の恩恵を受けられない状況にあるが、燃油価格は以前として高止まりの状況にあり、今後上昇へと転じる可能性も否定できないことから、燃油急騰に対するセーフティネットとして、本事業の継続・活用が重要である。

《本県における省燃油操業実証事業の取組内容》

漁協名	グループ名（隻数）	燃油消費量削減取組
深 浦	深浦漁協一本釣部会（10隻）	減速航行、操業時間短縮、休漁
	深浦漁協いか釣部会（8隻）	減速航行、光力削減、休漁
風 合 瀬	風合瀬漁協まぐろ延縄漁業協議会（9隻）	減速航行、光力削減、休漁
新深浦町	新深浦町漁協まぐろ延縄漁業協議会（3隻）	減速航行、光力削減、休漁
	新深浦町漁協いか釣漁業協議会（4隻）	減速航行、光力削減、休漁
十 三	十三漁協しじみ漁業者グループ（105隻）	減速航行、抑制操業
	十三漁協底建網漁業者グループ（6隻）	減速航行、休漁
下 前	下前いか釣協議会（35隻）	減速航行、光力削減、休漁
	下前一本釣組合（6隻）	減速航行、操業時間短縮、休漁
小 泊	小泊いか釣協議会（45隻）	減速航行、光力削減、操業時間短縮、休漁
竜飛今別	竜飛今別漁協いか釣漁業部会（5隻）	減速航行、光力削減、船底清掃、抑制操業、休漁
三 厩 村	三厩村いか釣協議会（5隻）	減速航行、光力削減、船底清掃、抑制操業、休漁
外ヶ浜	外ヶ浜漁協蟹田（ほたて）グループ（56隻）	減速航行、船底清掃、休漁
	外ヶ浜漁協平館（ほたて）グループ（39隻）	減速航行、船底清掃、休漁
	外ヶ浜漁協刺網グループ（13隻）	減速航行、船底清掃、休漁
む つ 市	むつ市省エネグループ（6隻）	減速航行、船底清掃、休漁
川 内 町	ホタテ・ナマコ漁業者グループ（60隻）	減速航行、船底清掃、休漁
脇野沢村	脇野沢村漁協ほたて貝養殖部会（28隻）	減速航行、船底清掃、休漁
大 畑 町	大畑町漁協小型船いか釣協議会（6隻）	減速航行、抑制操業、光力削減、休漁
野 牛	野牛漁協いか釣漁業部会（34隻）	減速航行、光力削減、船底清掃、抑制操業、休漁
三 沢 市	三沢市漁協小型船部会（25隻）	減速航行、操業時間短縮
八 戸 み な と	小型底曳網漁業グループ（8隻）	減速航行、省エネ装置、休漁
	八戸みなと漁協小型いか釣部会（12隻）	減速航行、省エネ装置、休漁
16漁協	23グループ（528隻）	総事業費 1,708,668,355円